

GPIC 研究会 設立趣旨

2012年9月1日

初代役員一同

GPIC 研究会は、グリーンパワー関連産業において、「技術で勝って、経営でも勝つ」という問題意識を共有する関係者のために、材料、デバイス、製造装置、評価・試験装置、アプリケーション、サービス等の様々な分野の専門家が一同に会して議論する場を提供することを目的に設立された研究会です。

本研究会は、当該目的を達成するために、個々の会員に対して、グリーンパワー関連の技術トレンド、ビジネス・サービストrendに関する情報入手の機会と、人的なネットワーク形成となる「絆」を発展させる機会を、研究会の活動を通じて提供していきます。

これに対して、各会員は、グリーンパワー関連産業のサプライチェーンを俯瞰的に眺め、シーズとニーズが共存する状況下での議論から自らの存在意義を見いだし、会員内はもとより会員外との積極的なコラボレーションを通じてグリーンイノベーションを推進する牽引役としての働きが期待されます。

また、各会員は、専門家の人材が不足している地方公共団体や大学等に対して、後進育成・人材育成を目的として、自らが有するあるいは研鑽して習得した知識や経験について社会に還元することで社会的発展に貢献に資する活動が期待されます。

本研究会は、グリーンパワー関連作業のイノベーションを牽引する志のある者に対して、個々人の専門家としてのスキルアップと異分野の専門家とのコミュニケーション力を実践的に高める自己研鑽の機会を提供する形で支援するユニークな団体として活動を続けることを予定しています。

(注) グリーンパワー関連産業とは、グローバルな環境、エネルギー問題の解決に資する材料、デバイス、プロセス、実装、製造装置、試験評価、設計、品質管理等の技術分野を対象とし、当該技術を経営へと橋渡しするために必要な、知的財産、マーケティング、ライセンス、ブランド、サービス、ファイナンス等の関連分野を包含する。